

服用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。



せき・たんに
ブロムヘキシン塩酸塩配合

パブロンSせき止め

第2類医薬品

〈せき止め薬〉

◆パブロンSせき止めは、つらいせきや、たんの症状を改善するソフトカプセルのせき止め薬です。



使用上の注意



してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

① 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 12才未満の小児。*

② 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)

③ 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気等があらわれることがあります)

④ 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください

⑤ 過量服用・長期連用しないでください



相談すること



① 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。
高熱、排尿困難

(6) 次の診断を受けた人。

心臓病、高血圧、糖尿病、緑内障、甲状腺機能障害、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

② 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

③ 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強がみられた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

便秘、口のかわき、眠気

④ 5～6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効 能

せき・たん



用法・用量

次の量を食後なるべく30分以内に水又はぬるま湯で服用してください。

年 令	1回量	服用回数
15才以上	2カプセル 	1日3回
12才~14才	1カプセル 	
12才未満	服用しないこと	

【注意】

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) カプセルの取り出し方
図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)

〈カプセルの取り出し図〉



成 分

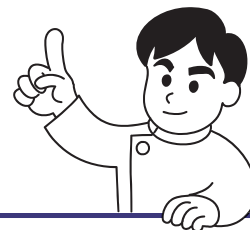
2カプセル中

成 分	分 量	はたらき
ブロムヘキシン塩酸塩	4mg	せきの原因となるたんを出しやすくします。
ジヒドロコデインリン酸塩	10mg	せき中枢にはたらき、せきをしずめます。
ノスカピン	20mg	せきをしずめ、呼吸を楽にします。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	25mg	気管支を広げ、呼吸を楽にして、せきをしずめます。
マレイン酸カルピノキサミン	4mg	抗ヒスタミン作用により、せきをしずめます。
無水カフェイン	50mg	中枢に作用して他の成分のはたらきを助けます。

添加物：バレイショデンプン、中鎖脂肪酸トリグリセリド、プロピレングリコール脂肪酸エステル、ゼラチン、グリセリン、ポリソルベート80、パラベン、酸化チタン、黄色5号

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6ヵ月以内に服用してください。(品質保持のため)



せき、たんを早く治すため、次の点にもご注意ください



喫煙はさけましょう。



室内の空気の乾燥やホコリ等に気をつけましょう。



冷たい空気に当たらないようにしましょう。



栄養・睡眠を十分にとり、体力の消耗を防ぎましょう。

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室
電話 03-3985-1800
受付時間 8:30～21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号
<https://brand.taisho.co.jp/pabron/>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_index.html
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)